



博物館通信

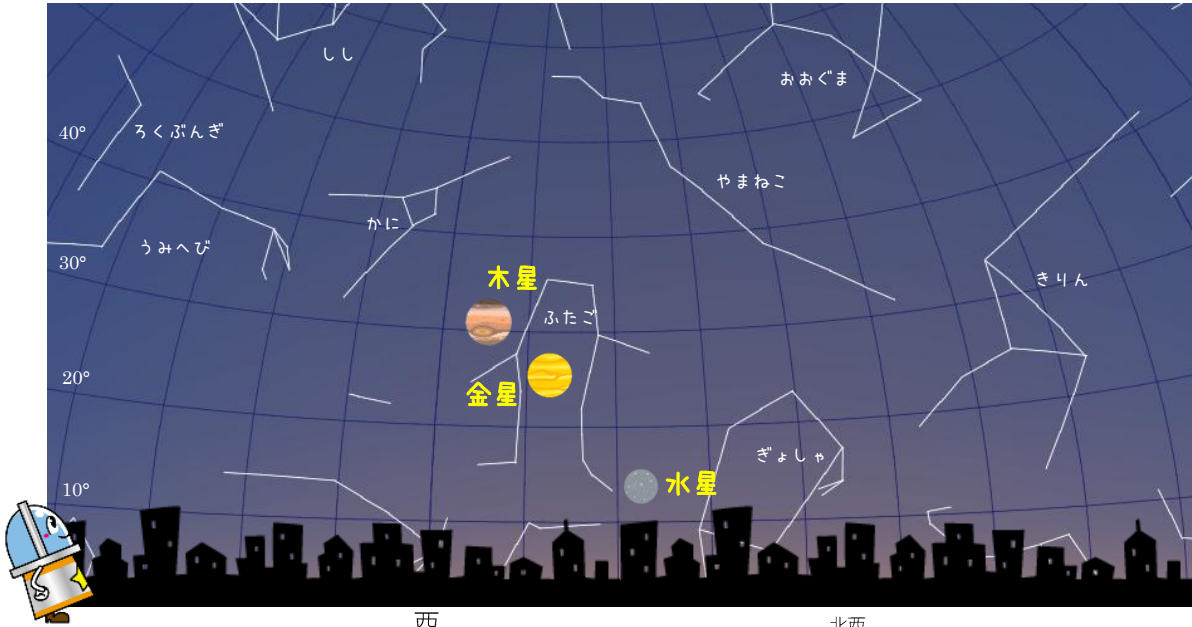
春号



2026年4月発行 Vol.99

惑星を探そう！

夕方、西の空に惑星たちを見つけることができます。明るく輝いている-2等の木星、-4等の金星、さらに6月頃からは0等の水星が見えています。



西 北西
6月1日19時30分ごろの空 (ステラナビゲータで作成)

内惑星と外惑星？

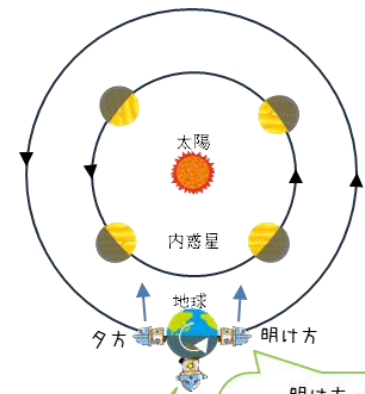
私たちの太陽系は太陽に近い順に水星・金星・地球・火星・木星・土星・天王星・海王星と並んでおり、地球よりも太陽に近い水星と金星は「内惑星」と呼ばれています。

内惑星は、地球の夜側に位置することがないため真夜中には見えず、明け方か夕方にしか見えません。とくに太陽に一番近い水星は、低空でしか見えないので、開けた場所での観察がオススメ！

金星は、“明けの明星”“宵の明星”とも呼ばれ、とても明るく輝いているので見つけやすいです。

内惑星とは反対に地球よりも太陽から遠い火星・木星・土星・天王星・海王星は「外惑星」と呼ばれ、地球より外側を回っているため真夜中にも見るすることができます。

内惑星の見え方



真夜中
まったく見えない

明け方・夕方
地球と内惑星の位置関係により月のように満ち欠けし、地球との距離によって見かけの大きさも変化して見える

見頃な木星！

木星はふたご座に位置し、6月下旬頃まで観察することができます。木星は太陽系の中で一番大きな惑星。特徴的なのは表面の縞模様と「大赤斑」と呼ばれる大きな楕円模様。大赤斑の大きさはかつて地球3個ほどでしたが、現在は地球1個ほどと小さくなっています。

ぜひ、望遠鏡を覗いて探してみてください。

小さくなっている理由や今後消えてしまうかなどはまだわかっていないんだって

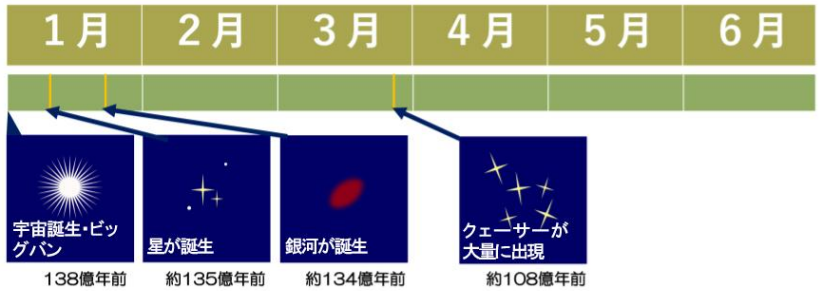


生命大躍進！—宇宙カレンダー—

人間の寿命はおよそ 100 年。その間には、実にいろいろな出来事がありますが、宇宙の時間の長さから見たらほんの一瞬です。最新の研究では、宇宙は 138 億年前に小さな火の玉が急激に膨張（ビッグバン）し、時間と空間が生まれたと考えられています。と言われても、そんな時間の長さ、想像できませんよね？ではこの 138 億年を 1 年のカレンダーに縮めて、宇宙の歴史を眺めてみましょう。

年が明ける 1 月 1 日午前零時にビッグバンが起きました！空間の膨張とともに温度が下がると、最初の銀河が姿を現し、桜が咲くころには私たちの銀河系も誕生します。私たちの太陽が生まれ、輝き始めた太陽の周りのガスやちりが合体して、ついに地球が誕生。ちょうど 2 学期が始まったところです。

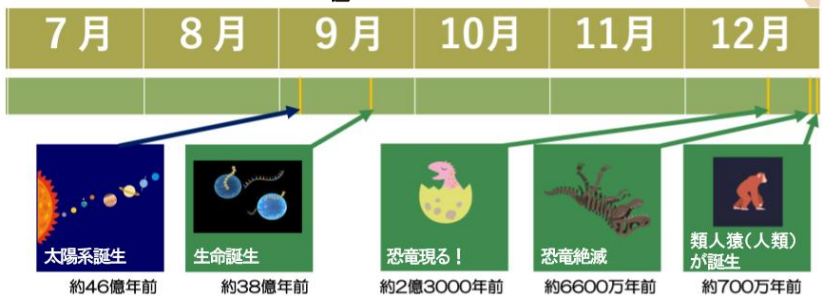
秋分の日ころには地球最初の生命が誕生し、その後、さまざまな進化によって生物の種類が爆発的に増えたのは 12 月も半ばになってから。恐竜が絶滅したのは 30 日の午前 6 時半ごろ。31 日大みそかの午後 8 時 50 分ごろに、ようやくサルからヒトが分かります。そして今生きている私たちはみな、年が変わるわずか 0.2 秒ほど前に生まれたばかりなのです。



宇宙カレンダーでは、最近のできごととは、ほんの数秒前なんだね！



最近のできごと（12/31）



プラネタリウム春番組「生命大躍進」では、そんな生物の進化を迫力の映像でたどります！



プラネタリウム春番組 「プラネタリウム版 生命大躍進」



イベント情報

※詳しくは当館 HP をご覧ください

GW 特別スケジュール

5/3（日）、4（月）、5（火）

プラネタリウム&4次元デジタル宇宙シアターの
の放映回数を増やして、
皆さんをお待ちしております!!

Takeout ランチも OPEN 予定



地球最初の生命が誕生したのは 40 億年前。私たち人間に進化するまで、たくさんの困難を乗り越えながら、途切れることなくつながっている生命。どのようなことが地球で起こり、『生命の物語』が続いたのか。私たちの祖先である脊椎動物はどのように進化を遂げたのか。進化の大ジャンプを繰り返した末にたどり着いた生命の歴史、遙かな時を超えた壮大な時間旅行に出かけよう！

岡山天文学博物館

〒719-0232
岡山県浅口市鴨方町本庄 3037-5
TEL/FAX 0865-44-2465

<http://ww1.city.asakuchi.okayama.jp/museum>